

放射線障害解析部門 放射線疫学研究分野（原研疫学）

A 欧 文

A-a

1. Akilzhanova A, Takamura N, Yamashita S: Effect of folic acid and B vitamins on cardiovascular disease in women. JAMA 300 (12):1409-1410, 2008 (IF:31.718)*
2. Akilzhanova A, Takamura N, Kusano Y, Karazhanova L, Yamashita S, Saito H, Aoyagi K: Association between C677T/MTHFR genotype and homocysteine concentration in a Kazakh population. Asia Pac J Clin Nutr 17 (2):325-329, 2008 (IF: 0.817)*◎◇
3. Kadota K, Takamura N, Aoyagi K, Yamasaki H, Usa T, Nakazato M, Maeda T, Wada M, Nakashima K, Abe K, Takeshima F, Ozono Y: Availability of cardio-ankle vascular index (CAVI) as a screening tool for atherosclerosis. Circ J 72 (2):304-308, 2008 (IF:2.387)*◎

A-c

1. Takamura N, Ohtsuru A, Ozawa H, Yamashita S: Research activities and projects within a framework of international radiation health sciences research. In Radiation health risk sciences. (Nakashima M, Takamura N, Tsukasaki K, Nagayama Y, Yamashita S, eds; Springer, Tokyo) pp.81-89, 2008

B 邦 文

B-a

1. 中島正洋, 高村 昇, Meirmanov Serik, Saenko Vladimir, 難波裕幸, 鈴木啓司, 伊東正博, 関根一郎: 甲状腺癌のRET遺伝子増幅は悪性度と遺伝子不安定性に相関する. ホルモンと臨床56 (冬季増刊):165-169, 2008

B-b

1. 中里未央, 石橋純美, 山崎浩則, 高村 昇, 瀬尾 幸, 青柳 潔, 大園恵幸, 前田隆浩: 小離島と大離島における, Adiponectin 276G>T遺伝子多型とAdiponectin分画. 総合診療医学13 (1):78, 2008
2. 高村 昇, Akilzhanov Ainur, 門田耕一郎, 山崎浩則, 宇佐俊郎, 中里未央, 前田隆浩, 大園恵幸, 青柳 潔: 甲状腺機能正常者における甲状腺機能とCIMTとの関連. 日本内分泌学会雑誌84 (2): 434, 2008
3. 和田光弘, 中村真裕美, 中里未央, 前田隆浩, 高村 昇, 青柳 潔, 中島憲一郎: 長崎県離島住民の血漿中ホモシステインに関する統計学的解析. 臨床化学36 (Suppl. 2):134, 2008
4. 前田麻由, 中村真裕美, 和田光弘, 中里未央, 前田隆浩, 高村 昇, 青柳 潔, 中島憲一郎: 蛍光誘導体化試薬SBD-Fを用いた血漿中チオール化合物のHPLC-FL定量とそのバリデーション評価. 臨床化学37 (Suppl. 1): 131, 2008

B-c

1. 宇賀達也, 渡海由貴子, 林田直美, 田島義証, 兼松隆之, 磯本一郎, 矢野 洋, 林徳真吉, 安倍邦子, 山口琢磨: 乳房温存手術における仰臥位MRIの有用性の検討. 第16回日本乳癌学会総会プログラム抄録集, p.326, 2008
2. 渡海由貴子, 今村健仁, 今村定臣, 林田直美, 宇賀達也, 兼松隆之: 年代別にみたエコー併用マンモグラフィ検診の意義. 第16回日本乳癌学会総会プログラム抄録集, p.243, 2008
3. 堀江一郎, 古後佳生, 安藤隆雄, 今泉美彩, 宇佐俊郎, 林田直美, 宇賀達也, 前田茂人, 兼松隆之, 江口勝美: 副甲状腺癌の第一頸椎転移に対し, 強度変調放射線治療を施行した一例. 日本内分泌学会雑誌83(4):867, 2008
4. 大津留晶, 熊谷敦史, 高倉 修, 林田直美, 宇賀達也, 前田茂人, 難波裕幸, 山下俊一: 亜急性性連合性脊髄変性症を併発したバセドウ病の1例. 日本内分泌学会雑誌83 (4): 861, 2008
5. 宇賀達也, 渡海由貴子, 林田直美, 田島義証, 兼松隆之, 宇佐俊郎, 今泉美彩, 安藤隆雄: 放射性ヨード治療施設の不足と日本型甲状腺癌治療ガイドラインの設定 甲状腺乳頭癌に対する放射性ヨード治療 当院における現状と課題. 第20回日本内分泌外科学会総会プログラム・抄録集, p.46, 2008
6. 渡海由貴子, 前田茂人, 宇賀達也, 林田直美, 兼松隆之: 造影超音波による乳腺腫瘍の良悪性鑑別の有用性 Time Intensity Curveの検討. 日本外科学会雑誌109 (Suppl. 2): 567, 2008
7. 林田直美, 宇賀達也, 渡海由貴子, 田島義証, 兼松隆之, 前田茂人: バセドウ病における術中出血量予測因子の検討. 日本外科学会雑誌109 (Suppl.2): 406, 2008

8. 宇賀達也, 渡海由貴子, 林田直美, 前田茂人, 田島義証, 兼松隆之: 甲状腺疾患に対する小切開法. 日本外科学会雑誌109 (Suppl. 2): 406, 2008
9. 前田茂人, 林田直美, 宇賀達也, 兼松隆之: 甲状腺手術 内視鏡手術, 小切開法の工夫と"こつ" 内視鏡補助下手術200例から学んだ甲状腺手術のコツ. 日本外科学会 雑誌109 (Suppl.2): 115, 2008
10. 渡海由貴子, 林田直美, 宇賀達也, 田島義証, 兼松隆之, 林徳眞吉: 甲状腺Carcinoma showing thymus-like differentiation(CASTLE)の一例. 日本外科系連合学会誌33 (3): 525, 2008

原著論文数一覧

	A-a	A-b	A-c	A-d	合計	SCI	B-a	B-b	B-c	B-d	合計	総計
2008	3	0	1	0	4	3	1	4	10	0	15	19

学会発表数一覧

	A-a	A-b		合計	B-a	B-b		合計	総計
		シンポジウム	学会			シンポジウム	学会		
2008	0	0	2	2	0	0	6	6	8

原著論文総数に係る教員生産係数一覧

	欧文論文総数 論文総数	教員生産係数 (欧文論文)	SCI 掲載論文数 欧文論文総数	教員生産係数 (SCI 掲載論文)
2008	0.211	2	0.75	1.5

Impact factor値一覧

	Impact factor	教員当たり Impact factor	論文当たり Impact factor
2008	34.922	17.461	11.641